

市高だより 第27号 2013.7.25

発行 伊丹市立高等学校



〒664-0027 伊丹市池尻 7-108

TEL 072-772-8568

FAX 072-770-8979

学校紹介 ～その27～

職員研修会について

7月12日に精神科医で現在清泉女学院大学学長・清泉女学院短期大学学長でいらっしゃる吉川武彦先生をお招きして、「心を育てる」と題した研修会を実施しました。



吉川先生は約20年前に「学校メンタルヘルス学会」を組織され、生徒や教職員のメンタルヘルスについて検討を重ねてこられました。その中で着目されたのが、先生が「S・S・K・K」と名づけられた、日本の近代化教育の問題点です。



「早くしなさい（Sスピード重視）」、「頑張らなければ駄目（S生産性奨励）」、「しっかりして（K管理強化）」、「みんなと同じに（K画一化推進）」。こういった教育環境の中で育ってきた子どもたちを、吉川先生は「ビー玉人間」と呼びます。しかも、現在教壇に立つ教師のほとんどが「ビー玉人間」として育ってきた人たちだとも指摘されました。

本来人間はもっと凸凹があっていいはずなのに、近代的な価値観は子どもたちに「ビー玉人間」になることを強要しているのではないかと感じました。

「葛藤」が生徒を、教師を追い詰めるのではないかと。

子の親として、教師として、無意識のうちに子どもたちに求めてしまう「S・S・K・K」。吉川先生のお話を聞きながら、「心を育てる」ことの重要性和難しさを改めて実感しました。



7月の行事予定



- 7月22日(月)
- ～24日(水) ……勉強会
- 25日(木)
- 26日(金)
- 29日(月)
- 30日(火)

市高サマー講座



8月の行事予定



- 8月22日(木)
- ～23日(金) ……生徒登校禁止
(阪神昆陽高等学校Ⅲ期入試のため)
- 26日(月)
- ～28日(水) ……就職希望者面接練習
- 9月 2日(月) ……始業式・面接練習・修学旅行説明会・カウンセリング



編集後記

梢にぶら下がる空蝉(蝉の抜け殻)。せかさるような蝉の声。まさに夏本番という風情になりました。

空蝉とはもともと「現し身(うつしみ)」から転じた言葉で、「この世」や「現実に生きているこの身」という意味です。「空蝉」の字を当てたのは、儚い蝉の命がこの世の「無常」を象徴するように思えたためでしょう。

